

第6次

田布施町総合計画

「いのち育み 未来へつなぐ」

笑顔と元氣あふれる

住みよいまち 田布施



はじめに

田布施町では、平成22年3月に策定した「第5次田布施町総合計画」から10年が経過し、少子高齢化や人口減少の一層の進行、自然災害の増加や激甚化、加えて環境意識の高まり、加速化するデジタル化や情報通信技術の進展など、本町を取り巻く情勢は大きく変化しています。

特に人口減少問題については、国の重要課題として位置づけられ、国・地方を挙げた「地方創生」の取組が進められる中、本町においても、これらの問題や多様化する町民の要望、課題を的確に把握し、施策に反映していくことが求められています。

こうした状況の中、令和の時代に入り、本町のまちづくりは、大きな転換期を迎えようとしており、このたび、今後5年間のまちづくりの指針である「第6次田布施町総合計画」を策定いたしました。

本町は、美しい瀬戸内海に面し、気候も温暖で、豊かな自然と身近にふれ合える空間と広がりをもっています。更には、さまざまな文化と歴史、地域的な利便性、人と人との温かく深いつながりなど、それぞれが個性や魅力となり、本町の住みやすさを育む大きな特性となっています。

この「住みやすさ」を更に磨いていくために、新しい時代に対応したまちづくりの仕組みを整えながら、美しく豊かな自然環境のもと、全ての町民が地域で健康でいきいき暮らし、「幸せ」を実感でき、誰もが笑顔で暮らせるまちの将来を創造していくことを理想とし、まちの将来像を「～いのち育み 未来へつなぐ～ 笑顔と元気あふれる 住みよいまち田布施」といたしました。

本町では、この計画による7つの基本目標のもと、42施策123の取組を掲げ、町民の皆様との協働によって諸施策・事業を進め、「誰もが元気で住みやすい」まちづくりを進めてまいりますので、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、この計画の策定にあたり、まちづくりアンケート調査にご協力いただきました皆様、総合計画・地方創生検討委員会、田布施農工高等学校をはじめ、数多くの貴重なご意見、ご提言をいただきました皆様に心から感謝申し上げます。

令和3年3月

田布施町長
東 浩二

